

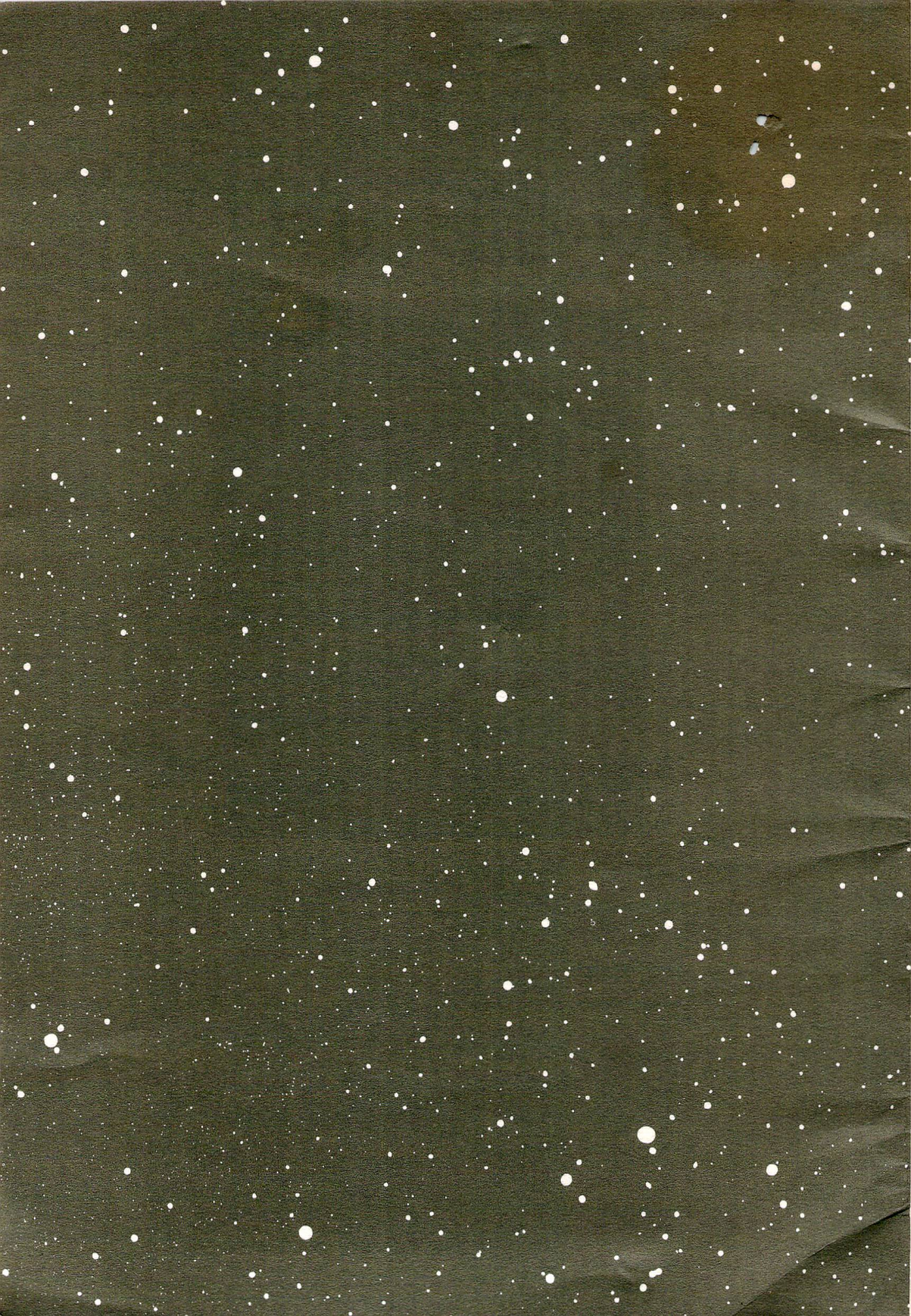
Digital Novel

銀河鉄道の旅



Journey of Ginga Tetsudo

トンキンハウス





銀河鉄道の旅

Journey of Ginga Tetsudo

Contents

銀河鉄道の旅をプレイするにあたって
page-3

ゲームの開始
page-4

ゲームの進行
page-6

ハードディスクへのインストールについて
page-8

ハードディスク使用時にうまく動作しないときは
page-9

ゲームが動作しないときは
page-10

銀河鉄道の旅—お問い合わせ用紙
page-11

この度は弊社の「銀河鉄道の旅」をお買いあげ頂き誠にありがとうございます。このゲームはタイトルからもおわかりになるかと存じますが、宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」をもとにストーリーが進行します。プレイをして下さるみなさんが、ジョバンニやカムパネルラが暮らす「ケンタウルの町」を訪ねるところから、このゲームは始まります。学校・活版所・天気輪の丘……と、さまざまな場所を巡るうち、みなさんはジョバンニやカムパネルラとともに銀河鉄道に乗り込むことになります。

どうぞ彼らとともにすてきな旅をお楽しみ下さい。

本製品の内容構成

「銀河鉄道の旅」のパッケージの中には、以下のものが納められています。万一不足品がありましたら、お買い上げの店またはユーザーサポート係までご連絡ください。

フロッピーディスク 5枚

「銀河鉄道の旅」取扱説明書

アンケートはがき

プレイするために必要な機器

■対応機種

PC-9801シリーズ VX以降 (XA, LTを除く), 2ドライブ専用

■必要メモリ

メインメモリ640Kbyte

■マウス

バスマウス

■ディスプレイ

アナログディスプレイ (640ドット×400ライン)

ソフト起動時の操作方法

パソコン本体の電源を入れ、システムディスクをドライブ1に「星祭の町」のディスクをドライブ2に入れて、リセットボタンを押して下さい。右記のメニュー画面が表示されます。

旅のはじまり
日記帳をひらく
夢の中へ
日記帳を作る

ユーザーディスクを作る

上記の画面で「日記帳を作る」を選択しマウスの左ボタンをクリックして下さい。画面の指示に従い、ドライブ2から「星祭の町」のディスクを取り出し、新しいディスクを入れて下さい。ユーザーディスクの作成が開始され、終了するとメニュー画面に戻ります。

銀河鉄道の旅

旅のはじまり

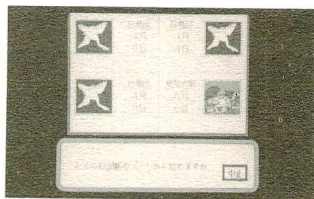
*ゲームを開始する前に、必ずユーザーディスクを作成して下さい。作成しないまま開始すると、ゲームをセーブし途中で終了することができません。

最初からゲームを始める

メニュー画面から「旅のはじまり」を選択して下さい。オープニングが終了すると、ゲーム開始となります。

セーブしたところから始める

システムディスクをドライブ1に、「星祭の町」のディスクをドライブ2に入れ、メニュー画面の「日記帳を開く」を選択して下さい。画面の指示に従い、ユーザーディスクをドライブ2に入れると、右記の画面になります。始めたい箇所にマウスカーソルを移動し左クリックで選択して下さい。その後の作業は画面の指示に従って下さい。



オプションイベントを楽しむ

「銀河鉄道の旅」では、ゲームの進行に応じて、ちょっとした小ゲームや美しい一枚絵のイベントが用意されています。これらのイベントは、ゲームを解き終わると、それぞれ独立して楽しめるようになります。エンディングを迎えた後、システムディスクをドライブ1に、「星祭の町」のディスクをドライブ2に入れて「夢の中へ」を選択して下さい。さまざまなオプションイベントが楽しめます。

メニュー画面での注意事項

メニュー画面から「日記帳を作る」、「日記帳をひらく」など次のステップに進むときは、必ず「星祭の町」ディスクをドライブ2に入れたまま上記のコマンドを選択し、その後の画面の指示に従って下さい。「星祭の町」が挿入されないと、下記のメッセージが表示されます。

正しいディスクをセットし
マウスの左ボタンをクリックして下さい。

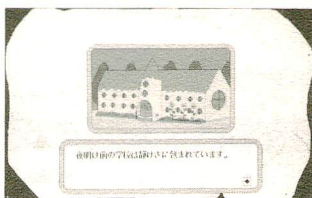
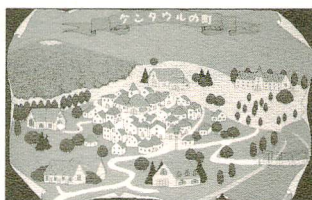
上記のメッセージが表示された場合は、「星祭の町」のディスクをドライブ2に入れ、マウスの左ボタンをクリックしメニュー画面に復帰して下さい。



ケンタウルの町での操作方法

【いろいろな場所を訪ねる】

オープニングが終了しゲームが始まると、そこはジョバンニやカムパネルラが暮らす「ケンタウルの町」です。町のいろいろな場所をクリックして下さい。夜が明けて黄色く映し出されている箇所が訪ねられる場所です。



【セーブする】

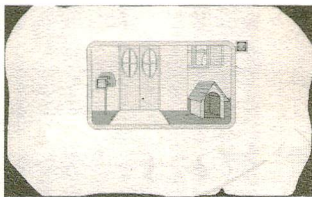
「ケンタウルの町」の画面で右下の釣り橋をクリックして下さい。すると「日記帳をドライブ2にセットして下さい」というメッセージが表示されますので、画面の指示に従って下さい。セーブ画面が表示されたら、任意の場所にセーブデータを保存し、ゲームをそのまま続ける場合は「はい」を、終了し後日再開する場合は「いいえ」を選択して下さい。



* 「ケンタウルの町」では、主人公がジョバンニの日記をひもとく場面があります。日記を読んでいる間はセーブができません。画面に釣り橋がないときに日記を読んでいる回想場面です。

【その他のコマンド】

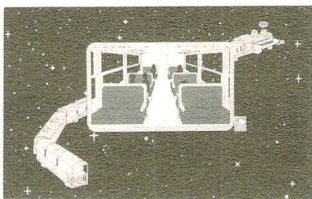
ゲームの進行に応じて、ゲームの登場人物からアイテムをもらう場合があります。アイテムを使ったり人に見せたりする場合は、アイテムをクリックしメイン画面の必要な箇所へ移動して下さい。



銀河鉄道内での操作方法

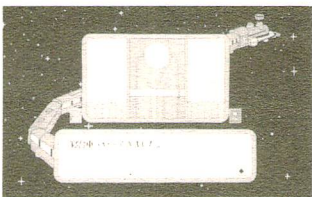
【客車の移動】

「ケンタウルの町」でジョバンニやカムパネルラに出会うといよいよ銀河への旅立ちです。銀河鉄道の各車輌をクリックして下さい。さまざまな人に出会うはずです。別の車輌に移るときは画面右下の扉をクリックして下さい。



【セーブする】

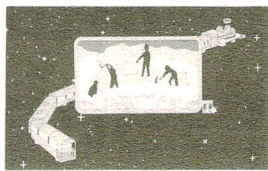
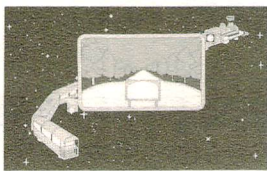
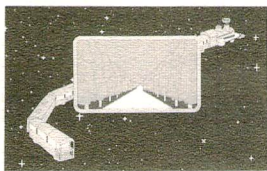
鉄道内でのセーブは、後ろか2輌目の寝台車でを行います。画面左下のセーブアイコンをクリックして下さい。



その他特殊な場面での操作方法

【星系区での移動・セーブ】

このゲームでは下記のように鉄道から星に降り立つ場合があります。迷路内ではメイン画面の道を、場面から離れる場合は右下のアイコンを、またセーブする場合は降り立った場所の左下のアイコンをクリックして下さい。



【オプションイベント】

このゲームでは、進行に応じて簡単なパズルゲームが楽しめるようになっています。それらのイベントから抜ける場合は、マウスの右をクリックして下さい。

『銀河鉄道の旅』では、ゲームをよりスムーズに楽しむために、ハードディスクへのインストールが可能になっています。ハードディスクへのインストールは、次の手順になっています。

1 ハードディスクへのインストール

- ハードディスクからMS-DOSシステム(Ver.2.1以降)を立ち上げ、フロッピードライブに『銀河鉄道の旅』のシステムディスクを入れて下さい。
- 『銀河鉄道の旅』のシステムディスクの入っているドライブ名を入力してリターンキーを押して下さい。

(例)

A: ¥>B:

B: ¥>

*ハードディスクがAドライブで『銀河鉄道の旅』のシステムディスクがBドライブに入っている場合の入力例
(B:と入力しリターンキーを押す)

- 次にINSTALLと入力してリターンキーを押して下さい。(下記: ¥ GINGAというディレクトリが作成され、そこに転送が開始されます)

*** ハードディスク導入プログラムの使い方 ***
【機能】
本ソフトのファイルを実ハードディスクに導入するプログラムです。
ハードディスクに「GINGA」というディレクトリを作成します。
既にハードディスクに「GINGA」というディレクトリが存在するときは、
ハードディスクに「GTT」というディレクトリを作成します。
【使用法】
INSTALL ¥: ¥
解説) ¥: 転送元 ハードディスクドライブ
¥: 転送先 ハードディスクドライブ
例) B: INSTALL B:
(BドライブからAドライブの「GINGA」に導入する。)

- 画面の指示に従って各ディスクをハードディスクに転送して下さい。
もし、途中でエラーが発生した場合は再度はじめからやり直して下さい。

2 ハードディスクからの立ち上げ

- すべてのディスクの転送を終えたら下図のように入力し各行でリターンキーを押して下さい。ゲームの立ち上がり画面になります。

B: ¥>A:
A: ¥>CD GINGA
A: ¥ GINGA>P

*ハードディスクがAドライブで『銀河鉄道の旅』のシステムディスクがBドライブに入っている場合の入力例

- 以降は、ハードディスクを立ち上げたら、システムディスクをフロッピードライブに入れ、上記の入力を行なって下さい。

■メモリー不足について

ハードディスクでプレイ中にメモリー不足の表示がでる場合があります。以下のものは必ずテキストエディターを使って削除し、空き容量をふやして下さい。

①CONFIG.SYS内のDEVICE行の削除

- 『銀河鉄道の旅』では日本語FEP, PRINT.SYS, MOUSE.SYS等のDEVICEは、一切必要ありません。

②常駐ソフトの削除

- AUTOEXEC.BAT等に常駐するプログラムもメモリー不足の原因となりますので削除して下さい。

注意事項

現在ハードディスクは、いろいろなメーカーにより、多くの機種が発売されています。このため、ハードディスクでの動作確認は、一部の製品のみしか行っておりません。よって、ハードディスクによっては動作しない場合が考えられます。このような場合、誠に申し訳ございませんが、フロッピーでプレイされるようお願いします。

製品には万全を期しておりますが、万一、ソフトが正常に動作しないときは以下のことをお確かめ下さい。

動作しない・途中で止まってしまう

- 使用している機種はNEC/PC-9801VX以降のものでしょうか？

→以下の機種には対応していません。

PC-9801(ノーマーク)、E、F、M、U、UV、VM、XA、LT、及びNEC以外の互換機種

- 本体メモリは640Kバイトになっていますか？

→ディップスイッチのSW 3 の 6 番はOFF (メモリ640K使用) になっていますか？

→640Kバイト以下の機種では拡張メモリが必要です。

- ミュージックボードは純正(本体内蔵 or NEC製PC9801-26K)ですか？

→他のメーカーのものでは動作しない場合があります。

システムディスクを入れているのに「システムディスクをドライブ 1 に入れて下さい」と表示された。

- ドライブはNECですか？

→他のメーカーのドライブでは動作しない場合があります。

- コピーしてお使いではないですか？

→コピーしたものではプレイできません。

音が出ない

- サウンドボードが内蔵されていますか？

以上のことが正しく行なわれていて、それでも正常に動作しない場合は、お手数ですが、「銀河鉄道の旅お問い合わせ用紙」に必要事項をご記入の上、該当ディスクとともに「トンキンハウスユーザーサポート係」までお送り下さい。

ゲームが動作しない場合、この用紙にて質問をお寄せ下さい。
(ゲームの内容に関するお問い合わせにはお答えできませんのでご了承下さい)

◎動作しない状況 (なるべく詳しくお書き下さい)

◎使用機種名

メーカー：

型 番：

◎使用ドライブ (標準装備のものでない場合のみご記入下さい)

メーカー：

型 番

◎使用ミュージックボード (お持ちの方のみご記入下さい)

メーカー：

型 番：

◎使用ハードディスク (お持ちの方のみご記入下さい)

メーカー：

型 番：

◎本体ディップスイッチの設定状況
(スイッチの向きている方向を塗りつぶして下さい)

SW 1

☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
1 2 3 4 5 6 7 8

SW 2

☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
1 2 3 4 5 6 7 8

SW 3

☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
1 2 3 4 5 6 7 8

◎郵便番号：

◎ご住所：

◎お名前：

◎電話番号

◎トンキンハウスからお電話する場合、ご都合の良い時間帯： 時頃

万一、お客様の過失によりディスクを壊してしまった時は、手数料1000円にて交換しております。
以下のものを「トンキンハウス・ユーザーサポート係」までお送り下さい。

- ① お問い合わせ用紙（必要事項記入）
- ② 手数料／ディスク1枚につき1000円（切手または現金書留）
- ③ 破損したディスク

なお、電話でのお問い合わせは、下記「ユーザーサポート電話」にて受け付けております。
（ゲームの内容に関する質問はご遠慮下さい。）

☎03-5390-7575

PM2:00～PM5:00

（土曜、日曜、祭日は除きます）

●宛先 〒114 東京都北区堀船2-17-1

トンキンハウス・ユーザーサポート 係

トンキンハウス

TOKYO SHOSEKI Co., Ltd.

〒114 東京都北区堀船2-17-1

©TONKINHOUSE/PLANS HOUSE